

平成 27 年（2015 年）12 月那覇市議会定例会

一 般 質 問 発 言 通 告 書 （ 2 日 目 ）

平成 27 年 12 月 10 日（木）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	宮 城 恵美子 (社社市民ネット)	1 全国学力テストについて	全国学力テスト（以下「学テ」という）について (1) 那覇市の教育理念について伺う (2) 43 年前の「学テ」（旧「学テ」）はいつからいつまで実施されたのか (3) 現在の「学テ」（新「学テ」）はいつ、どの首相がスタートさせたのか。安倍首相が見本にしたイギリスで「学テ」（ナショナル・テスト）はどうなったか伺う (4) 那覇市教育委員会は、戦後の日本の「学テ」をとりまく教育史とイギリスの「学テ」の教訓をどうみるか伺う (5) 日本の教育費が国家予算に占める割合は OECD 参加国の中で何位か。そのことに対しての見解を伺う (6) 沖縄では、学力向上のためと称して「補習」が盛んになっているようである。「補習実態」について、沖縄県教職員組合那覇支部からは、那覇市に「決議書」が送付されていると思うが、どう考えるか伺う (7) 那覇市の「補習実態」を那覇市の教育理念及び憲法の理念に照らして見解を伺う
		2 高良小学校の建替事業について	那覇市行政側と学校関係者との間の相互理解を含めた進捗状況について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（2日目） 平成27年12月10日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	知 念 博 (新 風 会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 交通行政について	外国人観光客のレンタカー利用について 2014年沖縄を訪れた外国人観光客のレンタカー利用が約8万5千件にのぼり、うち軽微な物損事故を中心にした事故が2,900件で、事故率が3.4%だったと、県レンタカー協会は調査結果を発表している。大手レンタカー会社によると、国内利用者の事故率が約1%で、単純比較で3.4倍となっている 事故防止へ向けた協会の取り組み状況はどうなっているのか、また本市の取り組みについて伺う
		2 公衆トイレの整備について	本市の設置状況と今後の整備(改修・新設)計画はどうなっているのか伺う
		3 教育行政について	弁当の日について 2001年、香川県の小学校で始められた「弁当の日」は、子どもが自分でお弁当を作って学校に持って来るという取り組みである。何を作るかを決め、買い出し、調理、弁当箱に詰めること、片付けも子ども自身がすることである。2015年4月時点では、全国1,700校を超えるようになっているとのことである。県内でも今帰仁村、伊江村、浦添市、豊見城市、名護市、与那原町、石垣市等で、小・中・大学・専門学校等で実施され、本市においても実施されているようだが、どこでどのように実施されているのか、その効果をどのように評価しているのか、今後の本市の取り組みについて伺う
		【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長	

一般質問（２日目） 平成 27 年 12 月 10 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	宮 平 のり子 (社社市民ネット) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 子ども行政について 2 選挙行政について 3 非正規職員の諸権利について 4 認知症不明者について 5 国保行政について	(1) 県内において特に子どもの貧困率が高い要因について (2) 那覇市内に何世帯あるか (3) どのような対策を実施していくか 選挙権の行使できる年齢が 18 歳以上に引き下げられる (1) 法改正の概要と改正のねらいについて (2) 政治に参加する意義、「主権者教育」についてどのように指導を行っているか (1) 非正規職員の産前産後休暇、育児休業取得者について (2) 総務省からの非正規職員の待遇改善通知に対する対応について (1) 要介護認定を受けている人、そのうち認知症がある人、そして行方不明者は何人か (2) 行方不明者に対する対応、対策はどのようにしているか 現年度事業実施が見送られた「はり・きゅう・あん摩等」助成事業について、一般社団法人沖縄県はり・きゅう・マッサージ師会、社会福祉法人沖縄県視覚障害者福祉協会から事業の継続について要請する陳情があった。今後の見通しについて伺う 【答弁を求めるもの】 市長、副市長、教育長、選挙管理委員長、関係部長

一般質問（2日目） 平成27年12月10日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 平和行政について 2 L G B T ・ 人権について 3 観光振興について 4 「琉球泡盛」 の振興 5 石嶺地区への 児童センターを含む複合 施設建設について	本市の戦没者数、本市の戦没者を追悼する「なぐやけの碑」慰霊祭の開催状況等を問う 城間市政の人権への取り組みの高さを示した全国2例目のL G B T ・「レインボー宣言」の反響と「宣言」を活用した市長部局・教育委員会等での取り組みを問う (1) 本県の観光の現状と課題、本年4月1日施行の「めんそーれ那覇市観光振興条例」と「那覇市観光基本計画」が策定されてからの取り組みの変化を問う (2) 建設中の新名所・龍柱の観光への活用策等を問う (1) 首里の三箇(赤田・崎山・鳥堀)から全県に普及し、約600年の歴史がある日本最古の蒸留酒「琉球泡盛」の製造業の現況、経済・雇用効果を問う (2) 泡盛の出荷量は2004年をピークに10年連続で減少している。泡盛製造業等振興策検討委員会(委員長・下地芳郎琉球大学教授)が10月16日公表した泡盛の出荷量・売上高の推移予測(仮試算)で、消費拡大策などがないまま、減少傾向が続いた場合、2015年度から25年度の10年間で出荷量は約4割減、売上高は半減、また、2017年に期限切れを迎える復帰特別措置の酒税軽減が撤廃されると、さらに減少幅は拡大することを明らかにした。見解を問う 市営団地跡地への医療、福祉、児童等の複合施設建設が課題となっている。福祉と文教の街・石嶺地区へ児童センターを含む複合施設の建設が求められている。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 27 年 12 月 10 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	清 水 磨 男 (なは民主) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 久茂地地域 について 2 トイレのあ り方について 3 雇用政策に ついて 4 都市計画、建 設管理につい て	那覇市全域では、協働のまちづくりのため、自治会の新設や加入拡大を目指しており、それが小学校区モデル事業なども進めながら、児童館などの整備と連携し、地域の各関係団体と相まって、まさに「ひと つなぐ まち」を進めている 他方で久茂地地域においては、かつては小学校区の自治会があって各関係団体と連携を進めていたが、小学校の廃校に伴い、自治会の連携に変化が生じ、同時期に児童館も廃止され、ついには文教地区の指定さえ外されようとしている 那覇市内の他の地域と異なり、那覇市全体の方針の影響を、ひとつの地域が一手に引き受けている事例である。その点に鑑み、「ひと つなぐ まち」の実現のため、地域の声をしっかりとつなぐ政策が必要になると考えるが、那覇市の見解を伺う 小学生などにおいては、もはや和式トイレの経験が無く、災害対策、介護対策においても洋式のトイレは欠かせないものとなっている また、観光面からも洋式のトイレの重要性は高まっている 市内の公共施設のトイレにおける和式と洋式の数を伺う グッジョブセンターと那覇市の役割分担について伺う (1) 基本設計と実施設計は、設計業務として一体のものではないのか伺う (2) 分かりやすい形で技術が必要となる部署であるが、若手職員の育成のための取り組みを那覇市では行っているのか伺う (3) 同様に民間にとっても若手技術者育成の必要な分野であるが、事業発注の手法などを通じて民間育成にも那覇市として取り組むのか伺う

一般質問（２日目） 平成 27 年 12 月 10 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 過去の提案事業について	(1) 寄付を活用した遊具の設置についての進展を伺う (2) 企業広告などを用いた保安灯の設置、管理についての進展を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（2日目） 平成27年12月10日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	仲 松 寛 (新 風 会) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 所有者不明土地、及び墓地について 2 国際港湾都市那覇市ウォーターフロントについて 3 民生委員・児童員・福祉協力員について 4 農連市場地区防災街区整備事業について 5 古波蔵、楚辺地域における道路整備について 6 ドッグランについて	本市における所有者不明土地及び墓地についてどのように対処するのか伺う 那覇港のウォーターフロントへの取り組みについて伺う 民生委員・児童員・福祉協力員の確保を図るためにどのように取り組んでいるか 事業スケジュール及び進捗状況について伺う 古波蔵上線道路整備事業スケジュール及び進捗状況について伺う 市管理の公園内におけるドッグランの状況について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 平成27年12月10日(木)

[illegible]

一般質問（2日目） 平成27年12月10日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 空き家対策について	「空き家対策特別措置法」について 空き家対策特別措置法 第4条における市町村の責務については、空き家対策計画の作成及びその対策を実施することとなっている 前回の定例会にて実態調査を行うとともに関係各位と協議を行いながら事業実施を検討するとの答弁があった 本市の空き家実態調査の進捗について伺う
		4 市営住宅行政について	各市営住宅の住宅・駐車場使用料滞納状況、駐車場の空き状況について伺う (1) 空き駐車場の管理運営方法などについて (2) 住宅使用料の滞納徴収状況について
		5 若者の就労支援について	若者の就労の現状と本市における就労支援について
		6 那覇市第一牧志公設市場について	那覇市の発展につながる「那覇市第一牧志公設市場」の再整備の今後の取り組みについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 27 年 12 月 10 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	坂 井 浩 二 (ひやみかち那 覇・無所属の会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 特別支援教育について 2 協働のまちづくりについて 3 文化振興について 4 N A H A マラソンの運営について 5 防災行政について	本市における特別支援教育の現状について取り組み状況を以下伺う (1) 本市内への特別支援学校新設に向けての現状、今後の取り組みについて伺う (2) 各小中学校区における特別支援教育の実状について伺う 協働のまちづくりの中核を担う各地域自治会の現状について伺う (1) 本市内における自治会の総数及び平均加入率を伺う (2) 自治会組織の空白地域はどの程度あるか (3) 集会を行う際、集会所のある自治会、集会所未設置自治会はそれぞれ何カ所か、又現状を踏まえ当局はどのように考えているのか見解を伺う 戦後の沖縄美術活動の拠点であった「ニシムイ美術村」跡における「交流オアシス」整備事業について、その意義及び今後のスケジュールや取組について伺う N A H A マラソン開会式の運営及びマラソン参加者のゼッケン配布実施状況について伺う 本市防災行政の取り組みについて以下伺う (1) 緊急・災害時における新都心公園の位置づけ及び機能・役割について伺う

一般質問（２日目） 平成 27 年 12 月 10 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 地震や津波等、大規模災害の発生により、インフラ機能停止に陥った場合、当該公園における炊き出し、トイレ、傷病の手当等に際しての、非常時における水源の確保は対応可能か伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 27 年 12 月 10 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	翁 長 大 輔 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 首里平良橋 周辺遺跡の今 後について	(1) 首里、平良橋周辺から遺跡が発掘された。 どの様な遺跡なのか当局の見解を問う (2) 遺跡調査後は、どの様な計画になっている のか当局の見解を問う (3) 琉球王国時代と沖縄戦、双方の歴史を今に 伝える数少ない遺跡である。周辺住民へ説明 会を開催して欲しいとの声もある。当局の見 解を問う (4) 戦争で多くの歴史物が失われた。市民とし てどの様な協力出来るのか、見解を問う
		2 ホームレス 自立支援の拡 充について	(1) 本市におけるホームレスの実態について 問う (2) 一時生活支援事業を問う (3) 宿泊・自立支援の場を増やし、これまで以 上に、円滑な支援を行うべきと考える。見解 を問う
		3 観光振興に ついて	海外・県外から沖縄に訪れ、リゾートウエディ ングやリーガルウエディングをする方が増えて いる。県及び本市の現状を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長